

別表【奈良県総合医療センター手術支援システム及び手術材料キット導入提案業務に係る公募型プロポーザル評価基準】

評価項目		評価ポイント	倍率	配点
(ア)	実施体制	・業務実施にあたり、医師、看護師、事務の負担が増えないよう配慮がされている。 ・業務従事者へ安全教育の実施等、感染予防や安全衛生確保の体制が講じられている。 ・災害発生時にも委託業務及び材料供給が対応できる取組がされている。	3	15
(イ)	手術情報管理	・手術管理ができる情報がレポートとしてまとめられており、稼働率向上、収支向上に役立つ内容になっている。 ・提出されるレポートは見やすく整理されており、PCデータでの管理も容易である。 ・看護師の熟練度が把握できる。	3	15
(ウ)	手術材料管理	・キットの在庫管理は看護師が把握しやすいものである。 ・極力病院に在庫を置かない仕組みとなっている。また、供給体制が優れている。 ・材料変更が臨機応変に素早く対応できる。	4	20
(エ)	看護師の勤務管理 (負担軽減等)	・看護師の業務時間を短縮する仕様である。(ピッキング時間短縮や手術時間管理が優れている等)	3	15
(オ)	他社との違い、自社の優位性 (自由提案)	・提案者の独自性があり、明らかに他者より優れていると思われる内容がある。	3	15
(カ)	キット実物提案及び価格（コスト削減）	・導入計画は具体的であり病院のコスト削減に貢献できる提案となっている。 ・提示された見積書はキットの内容に見合ったものである。また病院の運営を考えたものである。 ・コスト削減に対して品質を落とす内容となっていない。 ・提案されたピッキングリスト及び使用されている材料は適正なものである。	4	20
合 計				100